



2021年8月4日

各 位

会 社 名 株式会社三井E&S ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 岡 良一
(コード：7003、東証第一部)
問合せ先 広報室 高岡 正宏
(TEL. 03-3544-3147)

純粋持株会社体制解消に向けた準備開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り、2023年4月1日を目処に純粋持株会社体制を解消し、当社の完全子会社である株式会社三井E&S マシナリー（以下「MES-M」といいます。）及び株式会社三井E&S ビジネスサービス（以下「MES-B」といいます。）の吸収合併の検討及びその準備を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 合併の目的

当社グループは、2018年4月以降、純粋持株会社体制のもと、グループの競争力強化や成長促進を図るべく取組んでまいりました。2019年度から開始した「三井E&S グループ事業再生計画」にもとづき、「資産及び事業の売却案件の実行」、「事業構造の改革及び、協働事業に関する他社との協業の促進」等の各施策を進めた結果、現体制の下で各施策の大胆な実行、及び選択と集中の促進など、事業再生計画の達成に一定の目途が付けられる状況に至りました。

今後の成長と収益力向上のために、当社グループ主力事業のMES-Mと経営との距離を縮め、一体となり戦略立案・実行スピードを上げる新体制に移行し、今後は成長分野を基軸に、グループの組織体制を変更することが最適であると判断しました。

具体的には、現在の純粋持株会社体制から事業持株会社体制へ移行し、今後の成長戦略の中心になるMES-Mとコーポレート業務を担うMES-Bを当社に合併し、一体の経営体制とすることで、成長戦略推進と経営効率化を図るものです。

2. 合併への移行方法

当社を存続会社とし、MES-M及びMES-Bを消滅会社とする吸収合併の方式を想定しております。合併の詳細については、今後決定次第、改めてお知らせいたします。

3. 今後の日程

合併基本方針決定日	2021年8月4日
合併に関する取締役会決議日	2022年2月中旬（予定）
合併に関する契約締結日	2022年2月中旬（予定）
合併に関する効力発生日	2023年4月1日（予定）

以 上